

中医臨床

第131号(第33巻4号)2012年12月20日発行

Contents

Clinical Journal of Traditional Chinese Medicine

特別連載

医学生のための漢方医学【臨床篇】

耳鼻咽喉科疾患

医学生のための漢方医学【臨床篇】編集委員会

◆耳科疾患	耳鳴	2
◆耳科疾患	メニエール病	11
◆鼻科疾患	アレルギー性鼻炎	15
◆鼻科疾患	副鼻腔炎	21
◆咽喉科疾患	反復性扁桃炎	25

中医診察ナビゲーション◇難治性疾患の弁証論治	丁元慶・温 雅	32
糖尿病性頸動脈粥状硬化の治療		

師に学ぶ 国医大師・路志正先生 10	李福海	40
春に肝旺ずるとも怒りを発することなかれ		

論考 さまよえる「熱」の変遷 ～その1：陰虚内熱は古代からあったのか?～	加島雅之	42
--------------------------------------	------	----

唐容川の『血証論』を読む	田中耕一郎・板倉英俊・奈良和彦ほか	48
陰陽水火気血論にみる気血水の理解(前篇)		

杏林春秋 五行理論について<3>③	土方康世	54
経方医学臨床録<9>	江部洋一郎	59
～五行と五臓の相互関係—肝腎相生～		

興味深い症例報告 掌蹠膿疱症に四逆散加減が奏効した2症例	石東麻里子・江部洋一郎	64
------------------------------	-------------	----

漢方エキス製剤の 慢性咳嗽に対して適切な弁証により漢方エキス剤が奏効した一例	長瀬眞彦	70
中医学的運用 手足のしびれに三物黄芩湯が奏効した症例	田中耕一郎・三浦於菟	71

中国図書集散史と医学古典の伝承 ③	岩井祐泉	74
『黄帝内経』の伝承(2) 新校正本『素問』の版本系統		

「傷寒論歴史考」を理解するために②『傷寒論』版本伝承略説	銭超塵	80
傷寒論歴史考 ③ 北宋校定本『傷寒論』考(後篇)～治平本の検討～	銭超塵	83

舌診の成り立ち 第2回 外感病に対する舌診の形成<1>～専門書の誕生～	梁 嶸	92
-------------------------------------	-----	----

傷寒論講座『傷寒論』にまつわる疑問[第9回]	別府正志	94
宋板の少陰篇って何だろう—宋板篇 その6—		

●弁証論治トレーニング 76<不妊症>	高橋楊子	114
回答へのコメント	高橋楊子・呉澤森	123
次回出題	呉澤森	129

鍼灸症例 中医鍼灸 実践へのみちすじ		
--------------------	--	--

7 経遅(揮発月経)の鍼灸治療	若杉寛	134
-----------------	-----	-----

臨床報告 認知症に対する鍼治療の効果	武田伸一	140
—アルツハイマー型認知症に対する1症例—		

日本で活かす リポート 第2回「李式伝統鍼灸, 日本実践検討会」	編集部	145
李世珍の鍼 症例報告 李式伝統鍼灸を用いた頭痛治療	李 揚	146

リレー連載 私の鍼灸補瀉手技	野口創	150
第6回 日本の臨床に合わせた李世珍老師式補瀉手技		

穴性論 いま, 穴性を問う ～日本の臨床に適合した穴性構築に向けて～		154
第4穴 公孫 金子朝彦・岩瀬浩司・田辺義典・高士将典・李昇昊		

仮免鍼灸臨床からの脱皮 その12 「喜」を検証する	内山実	160
喜則気緩とは? ～「喜」と「時間軸」～		

●鍼灸百話 第15話 夾脊穴の血瘀を呈する腰痛	篠原昭二	164
-------------------------	------	-----

●近況雑感 未病について考える	浅川要	166
-----------------	-----	-----

食医同僚 — 粥の話② 張仲景と粥	辰巳洋	67
-------------------	-----	----

内経入門 第8回 五行ってなに?	斉藤宗則	98
------------------	------	----

REPORT 第2回日本中医学会学術総会	編集部	104
----------------------	-----	-----

■未病を治す智慧⑬ 代茶饮	藤田康介	110
---------------	------	-----

●編集後記 168 ●投稿規定 73